

令和元年度 土木部の経営方針

土木部長 酒本 恭聖

1. 土木部のめざす姿

道路、公園、交通という市民にもっとも身近な公共空間の整備、管理運営、社会的モラルの啓発を通して、シビックプライドの醸成と創造的リノベーションの実現を市民と共にめざします。

2. めざす姿に向けた指標 (KGI・重要目標達成指標)

指標	H29 実績	H30 実績	R1 目標	R2 目標	R3 目標	R4 目標
主に鉄道やバス等の公共交通機関を利用している市民の割合	53.5%	52.3%	54.0%			60.0%
「生活道路が安心して通行できる」と思う市民の割合	57.9%	58.1%	59.0%			62.0%
公園を満足して利用している市民の割合	12.3%	16.0%	17.0%			20.0%
キセラ川西地区内公共施設整備率	58.6%	82.1%	100.0%			100.0%
研修への積極的な参加等について、支援がなされていると思う職員の割合	95.5%	96.0%	96.0%			100.0%

3. 現状と課題 (昨年度の振り返り)

土木部では現在、橋りょうや公園遊具については長寿命化計画を策定し、計画的に修繕・更新を行っているものの、同様に老朽化が進行している細街路や付属施設(交通安全施設・街路樹等)については将来計画がないため場当たりの対応になっている。

昨年度、街路樹による歩道の根上り状況について、部全体の取組として職員自らの手で調査を行い実態把握に努めた。今後、それらを活用して、将来における街路樹の管理計画へと繋げていく必要がある。

今後、限られた予算で市民の理解を得ながら効率的に事業を進めるためには、街路樹の管理計画に代表されるあらゆる事業に対しての計画性が求められる。

4. 土木部の重点目標

①市民目線・市民参画によるわかりやすいまちづくりを推進する。
 ②課及び職員間の連携・連絡を強化し、進行管理を適切に実施すると共にスピード感を持った事業の推進を徹底する。
 ③各事業の将来を見据えた必要性や目的等より明確化し、市民への説明責任を果たす。
 <組織体質>
 ④部の重点目標を周知徹底し、職員個々の職務の位置づけを明確にするとともに、やりがい・働きがいを醸成する。
 ⑤業務の内容を「見える化」し、能動的で職員の創造性が生かせる仕組みを構築する。
 ⑥部・課内の課題解決型ミーティングを適宜開催して、組織が一丸となった協力体制を構築する。
 ⑦研修会等への派遣を積極的に行うとともに、OJTとOFFJTによる職員の能力向上を図る。また、研修内容の定着化と共有化を図れるよう仕組みを作る。
 ⑧日頃の何気ないコミュニケーションにより課題・問題を共有することで、互いの精神的不安を軽減できる雰囲気醸成する。
 ⑨職員相互の献身的人間関係の構築による組織力の向上をめざす。

5. 重要目標の達成に向けた具体的な取組み

①	細事業名	公共交通計画推進事業	担当課	交通政策課
具体的な取組項目		・(仮)交通ネットワーク計画の策定を目指す。 ・地域内交通の多様化(オンデマンドモビリティサービス)模索する。		
②	細事業名	道路管理事業	担当課	道路管理課
具体的な取組項目		道路パトロール体制の仕組みを見直し再構築するとともに維持管理業務の意識改革を促す。		
③	細事業名	豊川橋山手線新設改良事業	担当課	道路整備課
具体的な取組項目		都市計画道路豊川橋山手線の道路拡幅工事を行うとともに各関係機関が実施する事業との連携を図り、効率的かつ有効的な整備が行えるよう計画的な進行管理を行う。		
④	細事業名	市内全般公園改良事業	担当課	公園緑地課
具体的な取組項目		・緑の基本計画や公園遊具長寿命化計画を合わせて(仮)公園緑地リノベーション計画を作成する。 ・老朽化した公園施設等の安全を確保しながら、適切に更新する。		
⑤	細事業名	キセラ川西推進事業	担当課	キセラ川西推進課
具体的な取組項目		・都市基盤施設整備の完成及び速やかな換地引き渡しを行う。 ・換地処分に向けた、ロードマップの詳細化(精度UP)による情報共有と適切な業務の遂行を行う。		
⑥	細事業名		担当課	
具体的な取組項目				
⑦	細事業名		担当課	
具体的な取組項目				
⑧	細事業名		担当課	
具体的な取組項目				
⑨	細事業名		担当課	
具体的な取組項目				
⑩	細事業名		担当課	
具体的な取組項目				